平成27年度
「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」
総　会

日　時：平成28年3月24日（木）13：30～15：00

会　場：愛媛大学城北キャンパス
総合情報メディアセンターメディアホール

主　催：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）

平成２７年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会次第

日　時：平成２８年3月２４日（木）１３：３０～１５：００

場　所：愛媛大学城北キャンパス総合情報メディアセンターメディアホール

開　会

会長挨拶　大橋　裕一　学長（愛媛大学）

【議　題】

１．平成２７年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業の総括について
【資料 1】

２．平成２７年度事業収支及び会計監査について　【資料 2-1, 2-2, 2-3, 参考資料 1】
（１）平成２７年度事業収支について
（２）平成２７年度会計監査について

３．役員の改選について　【資料 3-1, 3-2, 参考資料 2】

４．平成２８年度事業計画について　【資料 4】

５．平成２８年度事業予算について　【資料 5-1, 5-2, 参考資料 3, 4】

６．その他
（１）ＳＰＯＤ将来構想について　【資料 6】
（２）ＳＰＯＤフォーラム四国地区各県持ち回り開催について　【資料 7】
（３）平成２７年度ＦＤ／ＳＤ活動の取組報告について　【資料 8】

７．意見交換

閉　会

平成２７年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」 総会資料一覧

資料１	平成27年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業の総括について	P. 1
資料２－１	平成27年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業収支報告書（案）	P. 9
資料２－２	平成27年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業経費支出内訳（案）	P. 11
資料２－３	監査報告書（写）	P. 15
資料３－１	「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」の役員の改選について（案）	P. 17
資料３－２	「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」役員名簿（平成28年4月1日現在）（案）	P. 19
資料４	平成28年度SPOD事業計画（案）	P. 21
資料５－１	平成28年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業予算（案）	P. 23
資料５－２	平成28年度共同事業契約における役割分担等について（案）	P. 27
資料６	SPODの将来構想案について	P. 31
資料７	「SPODフォーラム」四国地区各県持ち回り開催について	P. 35
資料8	各加盟校におけるFD／SD活動の取組報告	P. 37
参考資料１	「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」会計監査実施要領　※議題2参考資料	P. 39
参考資料２	「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」役員名簿（平成27年4月1日現在） ※議題3参考資料	P. 41
参考資料３	共同事業契約書　※議題5参考資料	P. 43
参考資料４	四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約　※議題5参考資料	P. 51

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク
SPOD = Shikoku Professional and Organizational Development Network in Higher Education

平 成 27 年 度
「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」
事 業 総 括

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会
2016.3.24

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク
企画・実施統括者　小林 直人
（愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室 室長）

内　容

1. SPOD事業の概要
2. SPODの運営体制
3. 平成27年度事業の総括
　(1) 事業計画
　(2) 各事業の取組の成果
　(3) 事業評価
　(4) 総括

1. SPOD事業の概要

SPODは，四国地区の高等教育機関が連携してネットワーク事業を展開することにより，域内のFD／SD事業の効率化，高度化，実質化を行うとともに，学生の豊かな学びと成長を支援する実践的力量をもった高等教育のプロフェッショナルを輩出し，教育の質の保証を図ることを目的に平成20年10月に設立。

- 四国地区の高等教育機関32校が加盟
- 地域ネットワークとして，FD・SD大学間連携のモデル
- 平成23年度から自主運営体制により事業を継続
- 加盟校の教職員，全84プログラムに延べ2,100名以上が参加

2. SPODの運営体制

SPOD役員名簿　※平成27年4月1日現在

会　　長	大橋裕一	愛媛大学長
副会長	香川　征	徳島大学長
副会長	長尾省吾	香川大学長
副会長	脇口　宏	高知大学長
監　　事	佃　昌道	高松大学・高松短期大学長
監　　事	橋本公二	愛媛県立医療技術大学長
企画・実施統括者	小林直人	愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 室長

資料1

加盟校

【愛媛】12校
（大学⑤）
愛媛大学（国），愛媛県立医療技術大学（公），
聖カタリナ大学（私），松山大学（私），松山東雲女子大学（私）
（短期大学⑤）
今治明徳短期大学（私），環太平洋大学短期大学部（私）
松山東雲短期大学（私），松山短期大学（私），
聖カタリナ大学短期大学部（私）
（高等専門学校②）
新居浜工業高等専門学校（国），弓削商船高等専門学校（国）

【香川】6校
（大学③）
香川大学（国），香川県立保健医療大学（公）
高松大学（私）
（短期大学②）
香川短期大学（私），高松短期大学（私）
（高等専門学校①）
香川高等専門学校（国）

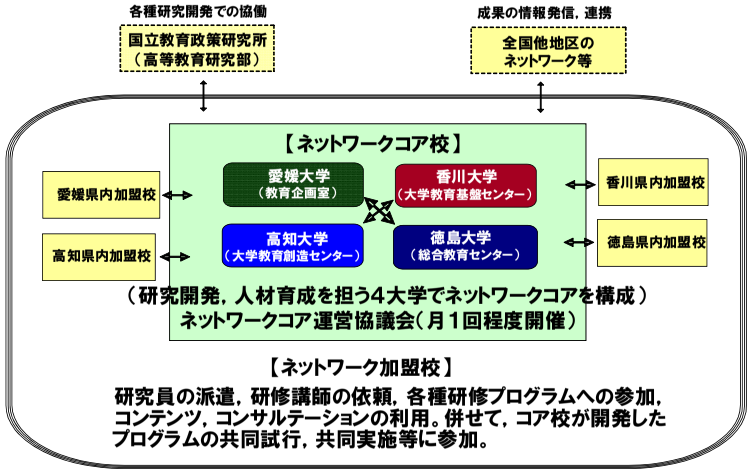
32校（四国地区の高等教育機関が加盟）
大学15，短期大学12，高等専門学校5　（平成27年4月現在）

【高知】6校
（大学③）
高知大学（国），高知県立大学（公），
高知工科大学（公）
（短期大学②）
高知短期大学（公）
高知学園短期大学（私）
（高等専門学校①）
高知工業高等専門学校（国）

【徳島】8校
（大学④）
徳島大学（国），鳴門教育大学（国），
四国大学（私），徳島文理大学（私）
（短期大学③）
四国大学短期大学部（私），徳島工業短期大学（私），
徳島文理大学短期大学部（私）
（高等専門学校①）
阿南工業高等専門学校（国）

5

ネットワーク体制

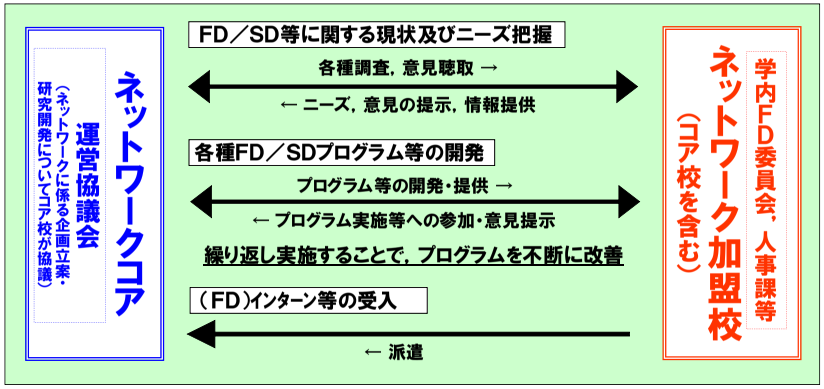


【四国地区大学教職員能力開発ネットワーク】

6

【 連携内容 】

（ネットワークコア，加盟校間での連携）



7

3．平成27年度事業の総括

（１）事業計画

（計画内容）

1. FD事業
   - 新任教員研修
   - ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップの実施
   - アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップの実施　　など
2. SD事業
   - 職員のための講師養成講座，次世代リーダー養成ゼミナールなどの実施
   - 大学人・社会人としての基礎力養成プログラムの実施
   - 専門職養成プログラム（社会連携，国際連携など）の開発・実施　など
3. SPODフォーラム
4. SPOD共通事業
   - SPOD内講師派遣
   - 調査・研究プロジェクト事業
   - SPOD将来構想ワーキンググループ　など
5. SPOD運営

（２）各事業の取組の成果

①新任教員研修の開発・実施
②教育業績記録（ティーチング・ポートフォリオ：TP）の実施
③階層別，専門職養成プログラムの実施
④次世代リーダー養成ゼミナールの実施
⑤職員のための講師養成講座の実施
⑥SPOD－SDCの認定
⑦SPODフォーラムの実施
⑧SPOD内講師派遣プログラムの実施
⑨SPOD将来構想ワーキンググループ
⑩調査研究プロジェクト事業
⑪ネットワークコア運営協議会／県内加盟校会議
⑫広報活動

①新任教員研修の開発・実施

■新任教員研修
目的：授業の構想・設計・実施・評価に関わる一連の過程をグループワーク形式で体験し，授業実践のために必要な能力を身につける
実績：ネットワークコア校（愛媛大学，徳島大学，香川大学，高知大学）主催で計5回開催し，加盟校24校から108名が参加。
事後アンケート：参加者の96％から「満足」という回答。

日　程	プログラム名	開催大学	受講者数			参加校数		満足度
			対面	遠隔	計	対面	遠隔	%
6月20日（土）～21日（日）	授業設計ワークショップ	徳島大学	43	0	43	4		84.6
7月4日（土）～5日（日）	授業デザインワークショップ（第24回）	愛媛大学	17	0	17	3		92.9
9月1日（火）～3日（木）	授業デザインワークショップ（第25回）	愛媛大学	18	0	18	8		100
9月2日（水）～3日（木）	学生の学びを支援する授業準備ワークショップ	高知大学	15	0	15	4		100
9月17日（木）～18日（金）	新任教員研修会「より良い授業のためのFDワークショップ」	香川大学	15	0	15	5		100.0
合　計			108	0	108	24	0	96

●受講者は，ネットワークコア校内で標準化されたプログラムを受講し，授業設計，シラバスの作成方法についてグループワーク形式で学び，プログラム最終日には模擬授業を行った。

●受講者からの声
「今後のシラバス作成の参考となった」「授業方法の改善に役立っている」「専門する分野の異なる先生方と、グループワークなどの作業を通し、交流を深めることができ、刺激になった」

②教育業績記録（ティーチング・ポートフォリオ：TP）の実施

■ TP作成ワークショップ
ティーチングポートフォリオの作成及びメンターの養成を目的に3回実施

①教員対象
【日時】平成27年7月11（土）～12日（日）
【会場・受講者数】 愛媛大学，17名
※アカデミック・ポートフォリオ（AP）作成ワークショップも同時開催（受講者数3名）

②高等専門学校教員対象
【日時】平成27年9月25（金）～27日（日）
【会場・受講者数】 愛媛大学，5名

③教員対象
【日時】平成28年3月9（水）～11日（金）
【会場・受講者数】 徳島大学，3名

●受講者からの声
・じっくり考え、文章化したことでこれまで漠然としていた教育理念などが明確になった
・他校の教職員と同じ空間で作業することで、程よい緊張感を持ち、作成に取り組むことができた。また、同じ課題に取りくむ者同士という、一種の連帯感もあった。

③階層別，専門職養成プログラムの開発・実施

階層別プログラムの実施

■大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅠ~Ⅱ，共通）（参加者186名）

日　程	プログラム名・開催大学	対象者 内　容	受講者数	参加校数
5月13日(水)～15日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅠ) 第1回【新任教職員研修】（香川大学）	採用1年以内の職員 コミュニケーション入門，ビジネスマナー入門， 職員キャリア形成入門	44	9
9月10日(木)～11日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム （共通科目　第1回）（愛媛大学）	OA事務中級職員 情報科学応用編(Access)基礎	42	9
9月17日(木)～18日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム （共通科目　第2回）（愛媛大学）	OA事務中級職員 情報科学応用編(Access)基礎	39	4
10月14日(水)～15日(木)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム（レベルⅡ） （愛媛大学）	係長，主任相当級の職員 プロジェクトイノベーション実践	20	7
11月19日(木)～20日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム（レベルⅠ） 第2回（愛媛大学）	係員相当級の職員 リーダーシップ入門，タイムマネジメント論， プレゼンテーション入門	41	11
	合　計		186	40

■大学人・社会人としての基礎力養成プログラム見直しワークショップの開催
【日時・場所・受講者数】平成27年6月25日(木)～26日(金)、愛媛大学、14名
同プログラムの見直しについて整理・検討し，次年度以降のプログラムに反映予定

専門職養成プログラムの開発・実施　※SPODフォーラム2015(愛媛大学)で実施

■社会連携系職員養成プログラム レベルⅠ「地域特性論」
【日時】平成27年8月26日(水)【受講者数】41名

■ 国際連携系職員養成プログラム　レベルⅠ「外国人受入入門」「海外派遣入門」
【日時】平成27年8月26日(水)【受講者数】35名、36名

④次世代リーダー養成ゼミナールの実施

実　績：計15名で4回(2年間で8回)のプログラムを実施
受講者：5期生10名，6期生5名
内　容：高等教育に関する第一人者の講義を受け，多数の課題をクリアしながら，次世代のリーダーとして，大学等の運営を担うために必要な技能，知識，態度を身につけることを目指した。最終回には受講者に修了プロジェクト発表，リポートの提出，及び口頭試問を課し，修了判定を実施。

※第5期生10名が修了→今年度を含め，43名の修了生

■ 次世代リーダー養成ゼミナール(計4回)

①第1回　H27. 5. 21～23　【会場】徳島大学
【講師】山本眞一(桜美林大学)ほか
②第2回　H27. 7. 16～18　【会場】愛媛大学
【講師】秦敬治(追手門学院大学)ほか
③第3回　H27. 11. 5～7　【会場】高知大学
【講師】山崎その(京都外国語大学)ほか
④第4回　H28. 1. 21～22　【会場】愛媛大学
【講師】阿部光伸(愛媛大学)ほか

⑤職員のための講師養成講座の実施

【目的】研修プログラムの講師ができる職員の育成
【成果】過去の受講者は実際に，「大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅠ)」等の講師を務めた。
【会場】愛媛大学

職員のための講師養成講座「総論」
【日時】平成27年6月18日～19日　【参加者】11名
職員のための講師養成講座「マイクロティーチング」
【日時】平成27年12月3日～4日　【参加者】 7名

●受講者からのコメント
・自分の直すべきポイント，継続すべきポイントが明確になった。
・講師としてのスキルをブラッシュアップしてもらった。

⑥SPOD－SDCの認定(SDの実践的指導者)

平成27年度，新規に1名の教職員を認定
SPOD－SDCとして初めて、香川大学職員を認定

【認定審査対象者】1名
野口　里美（香川大学　教育学部総務係係長）

今年度を含め，これまでに13名のSPOD－SDCを認定
来年度以降引き続き各加盟校からのSPOD－SDC輩出を目指す。

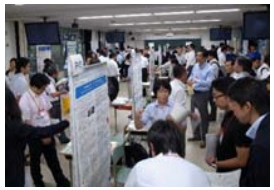
SPOD－スタッフ・ディベロップメント・コーディネーターの資格認定基準
1. SPOD－SD(又は自大学におけるSD)講師を務めることができる。
2. 職員のキャリアプランニングをサポートすることができる。
3. 大学等における職員人材育成ビジョンの構築方法について説明することができる。
4. 大学等におけるSDプログラムの企画・立案ができる。
5. スタッフ・ポートフォリオの有益性を説明することができる。

⑦ SPODフォーラムの実施

・スキルアップにつながる実践的なプログラムを集中的に提供
・大学等の教職員の能力開発に役立つ多種多様なFD／SDプログラム及び組織を超えた意義ある相互交流・関係づくりの場を提供。

■ SPODフォーラム2015

【日時】平成27年8月26日(水)～28日(金)
【会場】愛媛大学城北キャンパス
【テーマ】「学びの成果をどう可視化するか」
【参加者】488名(延べ1,507名) ※うちSPOD外: 202名
【プログラム数】39プログラム※ポスターセッション除く
【アンケート結果】 回答者の約97%が「満足」と回答。



○今年度初めてポスターセッションを実施し，27取組が参加。
情報交換、意見交換の場として活発な交流が行われた。

■SPODコア運営協議会で平成28年度以降のSPODフォーラム持ち回りを検討、決定
平成28年度愛媛大学、平成29年度徳島大学、平成30年度香川大学・・・

■SPODフォーラム2016は愛媛大学で開催
【全体テーマ】「経験を学びに変える」 【日時】H28.8.24～8.26
【会場】愛媛大学城北キャンパス

⑧SPOD内講師派遣プログラムの実施

加盟校がSPODに加盟するメリットとして，加盟校単位で希望するプログラムを，SPODから研修講師を年1回無料で派遣。
※平成27年度は加盟校内の講師10名を22機関に派遣。

■平成27年度SPOD内講師派遣実績

【派遣機関】22機関　　【派遣講師】10名

【受講者数】697名(うち学外13名 *遠隔を含む)
※派遣した全機関から本事業の継続希望があった。

受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り
（平成27年9月10日 徳島文理大学）

【本事業実施による成果】

・平成28年度シラバス作成にあたって，学科によっては従来のシラバスを一度リセットし，学科が掲げた学習成果の獲得に必要な内容を再検討するなど，学生主体の授業のあり方を改善する動きもあった。
・教員の約7割が参加し，全教員の教育研修の機会提供とともに，学科を越えた意見交換の場として機能しており，教員のFDに取り組む姿勢や授業改善への意欲が高められている。

⑧SPOD内講師派遣プログラムの実施

日程	大学等名	区分	プログラム名	講師担当校	講師	参加者数	満足度%
5月7日(木)	徳島工業短期大学	FD	受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り	高知大学	立川 明	19	89.5
5月29日(金)	新居浜工業高等専門学校	FD	今すぐ役立つ授業Tips アクティブ・ラーニングのスタート	阿南高専	坪井泰士	37	94.3
6月3日(水)	高知工業高等専門学校	FD	受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り	高知大学	立川 明	22	100
6月15日(月)	弓削商船高等専門学校	FD	事例から見た，学生・保護者から信頼される高専教育	阿南高専	坪井泰士	22	95.5
7月7日(火)	香川短期大学	FD・SD	事例から考えるハラスメント	愛媛大学	阿部光伸	66	96.9
7月30日(木)	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	FD・SD	事例から考えるハラスメント	愛媛大学	吉田一恵	65	94.7
7月31日(金)	阿南工業高等専門学校	FD	効果的なeラーニングの活用方法	愛媛大学	仲道雅輝	14	100
8月6日(木)	愛媛県立医療技術大学	FD	ティーチング・ポートフォリオ入門～教育実践のリフレクション～	愛媛大学	小林直人	35	96.9
8月19日(水)	香川大学	FD・SD	コーディネート力養成講座	愛媛大学	仲道雅輝	30	90.0
8月24日(月)	香川県立保健医療大学	FD・SD	事例から考えるハラスメント	愛媛大学	吉田一恵	43	97.2
8月31日(月)	聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部	FD・SD	教職員のためのPowerPoint～30分でマスターするPPT、プレゼン資料からポスター作成まで～	高知大学	立川 明	30	90
9月10日(木)	徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	FD	受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り	高知大学	立川 明	49	90.2
9月14日(月)	四国大学・四国大学短期大学部	FD	学習者の学習意欲を高める授業設計を行うためのインストラクショナル・デザイン(ID)入門～ARCS動機づけモデルの活用～	愛媛大学	仲道雅輝	29	92.6
9月15日(火)	高知学園短期大学	FD	学生の学びやすさと学習意欲を高める授業設計～課題分析図の活用～	愛媛大学	仲道雅輝	40	100
9月17日(木)	今治明徳短期大学	FD・SD	教職員のためのプレゼンテーション～説得力のある話し方，組み立て方～	高知大学	立川 明	25	100
9月18日(金)	愛媛大学	FD・SD	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	徳島大学	吉田 博	12	100
9月24日(木)	高知県立大学・高知短期大学・高知工科大学	FD	学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは？	高知大学	塩崎俊彦	32	88.5
9月30日(水)	環太平洋大学短期大学部	FD	学生の学びやすさと学習意欲を高める授業設計～課題分析図の活用～	愛媛大学	仲道雅輝	19	100
10月8日(木)	松山大学・松山短期大学	FD	学生の学びを促すシラバスの書き方	香川大学	葛城浩一	25	100
10月21日(水)	徳島大学	SD	インストラクショナル・デザイン(ID／教育設計)を活用した企画・立案マネジメント	愛媛大学	仲道雅輝	22	100
10月28日(水)	高知大学	FD・SD	プロジェクト・マネジメント入門	愛媛大学	丸山智子	17	100
2月18日(木)	高松大学・高松短期大学	FD	学生が輝くFDの実践事例	愛媛大学	小林直人	44	100
						697	96

⑨SPOD将来構想ワーキンググループ

【本事業の目的】 SPODの今後の取組，目的等将来構想に関する事項について検討する。

【実施状況】
平成27年度第1回　日時:平成27年10月21日(水) 13:30～17:00
場所:愛媛大学
議題:SPOD取組内容、SPODフォーラムの持ち回りについて

平成27年度第2回　　日時:平成27年12月
場所:書面審議(メール審議)
議題:SPODの将来構想案について

【検討状況】
SPODフォーラムの持ち回り案、将来構想案をコア運営協議会に提出

⑨SPOD将来構想ワーキンググループ

SPODの将来構想案

●長期的方針　※～平成35年度

1. SPODという名称は継続的に使用する
   能力開発の地域ネットワークのリーダーとしてプレゼンスを高めていく
2. SPODフォーラムを国内最高の教職員研修の機会にする
   既存のFD・SDプログラムをフォーラムに集約する
   ポスターセッションなどの相互研修機能を強化する
3. SDの取り組みを発展させる
   SD義務化などの政策へ対応する
   SDのプログラムおよび教材を開発する
   講師派遣事業を行う
4. FDの取り組みは焦点化して取り組む
   SPODフォーラムにおいて多様なFDを提供する
   各加盟校でのFD担当者の養成を支援する
   加盟校で実施するプログラムを公開する
5. 持続可能なSPODの組織体制を構築する
   各加盟校のFD，SD戦略に組み込む
   長期的にSPODフォーラムの開催校を確定する
   安定的な財政基盤を維持する

⑨SPOD将来構想ワーキンググループ

SPODの将来構想案

●中期的方針　※～平成29年度

FD・SD共通
- FS－1　SPODフォーラムの開催
- FS－2　コンサルティング・講師派遣事業
- FS－3　FD・SDに関する調査研究
- FS－4　情報提供サービス

FD
- F－1　FD担当者の養成
- F－2　新任教員研修の実施、公開
- F－3　ティーチングポートフォリオ研修の実施
- F－4　各加盟校におけるプログラムの公開

SD
- S－1　SDプログラムの体系的・段階的・継続的実施
- S－2　次世代リーダー養成プログラムの実施
- S－3　SD講師養成によるSPOD−SDの継続的な実施
- S－4　SPOD－SDCの輩出

S－1　SDプログラムの体系的・段階的・継続的実施
（a）大学人・社会人としての基礎力養成プログラムの実施
　職務遂行力（テクニカルスキル），人間力（ヒューマンスキル），管理・運営力（マネジメントスキル），等を養成するプログラム
（b）職務別能力養成プログラムの実施
　学務系職員，社会連携系職員，国際連携系職員等に必要な能力を養成するプログラム

S－2　次世代リーダー養成プログラムの実施
　次代のトップリーダーとして大学等の経営を担うために必要な「理論」「技能」「態度」を段階的に学び・修得する140時間を超える総合研修プログラム

S－3　SD講師養成によるSPOD−SDの継続的な実施
　自律（立）的運営を目指し，SPOD−SDプログラムにより知識・技能・態度を身につけた職員自らが，次のSPOD−SDプログラムの講師となるサイクルの確立

S－4　SPOD－SDCの輩出
　自大学のSD活動を振り返り，強みと課題を理解したうえで，新しい情報や他者からの助言を参考に課題の解決策を見出せるSDの実践的指導者（SDコーディネーター／SDC）の養成

⑩調査・研究プロジェクト事業

【本事業の目的】SPODでの連携効果，組織変容等を調査・検証する

（FD部門・SD部門）
　連携効果・組織変容検証プロジェクト

【実施状況】
平成27年度第1回FD，SD専門部会内で検討
　日時：平成27年8月4日（火）13:40～14:40　　場所：愛媛大学

平成27年度第2回FD，SD専門部会内で検討
　日時：平成27年12月21日（月）13:30～14:30　場所：愛媛大学

【検討状況】
　FD部門、SD部門ともに、専門部会等で連携効果、組織変容の検証方法について検討。次年度以降引き続き調査研究を行う予定

⑪ネットワークコア運営協議会／県内加盟校会議

・ネットワークコア校が月１回程度，事業の実施，運営上の諸課題等について協議。
・ネットワークコア校は，ネットワークコア運営協議会の報告や各県内の加盟校のニーズ聴取を目的とした県内加盟校会議を開催。

【平成27年度開催実績】

■ ネットワークコア運営協議会：10回開催
　8回：遠隔講義システム
　2回：愛媛大学開催

■ 県内加盟校会議
　徳島県内加盟校会議1回

⑫広報活動

SPODの成果は，全国的にも注目されており，大学教育学会や大学行政管理学会などの各種学会をはじめ，全国会議や広報誌でもSPODの取組を紹介するなど，広く情報提供・発信を行っている。また，四国地区以外の大学等からも取組事例の発表依頼も多くある。さらに，利用者が閲覧しやすいようにSPODホームページの改修を行った。

（１）各種学会等での事例発表実績

■第１８回大学行政管理学会研究集会において事例発表（日時：平成２７年９月６日，場所：関西大学）

●タイトル：「ＳＤﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの開発手法～SPOD-SDとSDC養成ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの開発と実践をもとに～」

発表者：阿部光伸，塩出和久（愛媛大学）

●タイトル：「大学間連携 SD を活用したプロジェクトマネジメント教育と実践

～SPOD -SD 次世代リーダ養成ゼミナールのプロジェクト事例から～」

発表者：丸山智子，吉田一恵（愛媛大学）

■大学基準協会「大学職員論叢」第3号（平成２７年３月発行）寄稿

●タイトル：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（ＳＰＯＤ）の実践と課題、執筆者：小林直人（愛媛大学）

（２）SPODホームページ

■SPODホームページカウンタ機能

利用状況を把握するため，SPODホームページにカウンタ機能を追加（平成25年度から）

トップページ閲覧数：68,612件　PDF資料等ダウンロード数：8,744件　※H27.4.1～H28.3.8現在

参考：平成26年度　トップページ閲覧数：78,692件，PDF資料等ダウンロード数：8,065件

（３）事業評価

■SPOD事業評価委員会

外部有識者３名の委員が，SPODが作成した活動報告書をもとに事業評価。その評価結果をもとに事業を改善。

【開催日】平成28年3月10日（木）

【開催場所】愛媛大学　愛大ミューズ3階会議室

【委員会委員（平成27年度）】

福島　一政　追手門学院大学　副学長

田中　岳　　九州大学基幹教育院教育企画開発部　准教授

徳永　寿老　大学コンソーシアム京都　事務局長

（敬称略）

【平成27年度SPOD事業評価委員からのコメント】

1．全体的な本事業へのコメント

・ 様々な事業を 継続して行っていることが評価できる。

・ 講師養成・育成を行い，ＳＰＯＤ内講師を活用するなど

コストを抑えて事業を実施できている。

2．指摘事項・今後の提案事項

・ 受講者が研修を受けたことでどのような効果があったのか，

どのように大学に波及効果があったのかを計る指標の作成など

の調査・研究を検討してはどうか

（４）総括

計画どおり順調に進展

（課題）

・各種事業内容の具体的見直しについて

・各加盟校との連携について

・調査・研究の進展について

・各研修プログラムにおける到達目標達成度

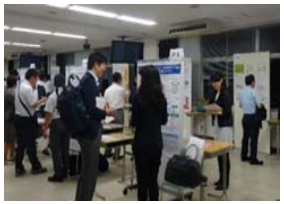
指標の検証・見直し　　など

※加盟校担当者にも協力をお願いし，議論を進める予定ですのでよろしくお願いします。

加盟校の連携により，様々な成果を上げることができました。

御礼申し上げます。

平成28年度も引き続き，SPOD事業に対して，ご協力をよろしくお願いいたします。



四国地区大学教職員能力開発ネットワーク

SPOD = Shikoku Professional and Organizational Development Network in Higher Education

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」の役員の改選について（案）

平成２８年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業の実施にあたって，「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」規約（以下「規約」という。）第８条第１項，第３項，第５項及び第７項，第１０項に基づき，徳島大学長改選に伴い，平成２８年度副会長（徳島大学長）の改選を行う。任期については，前任者の残任期間である平成２９年３月３１日までとする。

副会長（規約第８条第１項，第３項，第５項及び第７項関係）

徳島大学　野地　澄晴　次期学長（平成２８年４月１日～平成２９年３月３１日）

徳島大学　香川　　征　学長　　（平成２７年４月１日～平成２８年３月３１日）

【参考】「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」規約（抄）

（代表校）

第７条　コア校※のうち，１校をＳＰＯＤの代表校とする。

２　代表校は，コア校の互選により選出する。

３　代表校の任期は２年とし，再任を妨げない。

（会長，副会長，監事及び企画・実施統括者）

第８条　ＳＰＯＤに，会長（１名），副会長（３名），監事（２名）及び企画・実施統括者（１名）を置く。

２　会長及び企画・実施統括者は，代表校から選出する。

３　副会長は，代表校を除くコア校から選出する。

４　監事は，コア校を除く加盟校から選出する。

５　会長，副会長，監事及び企画・実施統括者の任期は，２年とする。ただし，再任を妨げない。

６　会長は，ＳＰＯＤを代表する。

７　副会長は，会長を補佐し，会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは，その職務を代行する。

８　監事は，会計を監査する。

９　企画・実施統括者は，ＳＰＯＤ活動に係る企画及び実施を統括する。

１０　補欠による会長，副会長，監事及び企画・実施統括者の任期は，前任者の残任期間とする。

（事務局）

第１２条　ＳＰＯＤの事務局は，代表校に置き，加盟校の協力を得て運営にあたる。

※コア校とは，徳島大学，香川大学，愛媛大学，高知大学を指す。

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」役員名簿（案）

任期：平成２７年４月１日～平成２９年３月３１日

※副会長（徳島大学長）の任期は平成２８年4月１日～平成２９年3月３１日

（平成２８年4月１日現在）

会　　長	大橋　裕一	愛媛大学長
副会長	野地　澄晴※	徳島大学長
副会長	長尾　省吾	香川大学長
副会長	脇口　宏	高知大学長
監　　事	佃　昌道	高松大学・高松短期大学長
監　　事	橋本　公二	愛媛県立医療技術大学長
企画･実施統括者	小林　直人	愛媛大学学長特別補佐 教育･学生支援機構　教育企画室長

平成２８年度ＳＰＯＤ事業計画（案）

１．ＳＰＯＤ共通事業

・ＳＰＯＤフォーラム
　平成２８年８月２４日（水）～２６日（金）（３日間）　開催場所：愛媛大学
　「全体テーマ：経験を学びに変える」
　トップリーダーセミナーを併せて開催
　教職員能力開発拠点（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室）後援
・ＳＰＯＤ内講師派遣（加盟校単位　各１回　計２４回）　開催場所：各加盟校
　原則として，１法人あたり１回とする。ただし，高等専門学校については，１校あたり１回とする。
・ＦＤ・ＳＤに関する調査研究
・ＳＰＯＤ将来構想ワーキンググループ
・情報提供サービス
　①研修プログラムガイド２０１６の発行（年１回、冊子及びホームページ掲載）
　②平成２８年度ＳＰＯＤ活動報告書の発行（年１回、冊子及びホームページ掲載）
　③ＳＰＯＤホームページの管理・更新
　④ＳＰＯＤメールマガジンの発行（月１回程度）
・その他コア運営協議会で承認された事業，プログラム等

２．ＦＤ事業

・ＦＤ担当者研修　　開催場所：愛媛大学
・新任教員研修（年５回）の実施・公開　開催場所：各コア校（愛媛大学は２回実施）
・ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ（年２回）の公開・実施
　①全加盟校教員対象（年１回）
　　開催場所：徳島大学
　②高専対象（年１回）
　　開催場所：愛媛大学
・各種ＦＤプログラムの開発・実施　開催場所：各加盟校
　研修プログラムガイド２０１６に掲載したプログラム

３．ＳＤ事業

・大学人・社会人としての基礎力養成プログラム（年５回）
　開催場所：高知大学，愛媛大学
　レベルⅠ（新任職員研修）　１回（高知大学）
　レベルⅠ　１回（愛媛大学）
　レベルⅡ　１回（愛媛大学）
　レベルⅢ　１回（愛媛大学）
　共通科目　１回（愛媛大学）
　主担当：ＳＰＯＤ事務局　協力校：高知大学，愛媛大学
・国際連携系職員養成研修（年１回）　開催場所：愛媛大学
・社会連携系職員養成研修（年１回）　開催場所：愛媛大学
　ＳＰＯＤフォーラム２０１６において開催
　主担当：ＳＰＯＤ事務局　協力校：愛媛大学
・次世代リーダー養成ゼミナール（年４回）
　開催場所：愛媛県，香川県，徳島県，高知県
　主担当：ＳＰＯＤ事務局　協力校：各コア校
・職員のための講師養成講座（年２回）開催場所：愛媛大学２回
　主担当校：ＳＰＯＤ事務局　協力校：愛媛大学
・各種ＳＤプログラムの開発・実施　　開催場所：各加盟校
　研修プログラムガイド２０１６に掲載したプログラム

４．ＳＰＯＤ運営

①総会（年１回）
②ネットワークコア運営協議会（月１回程度）
③事業評価委員会（年１回）
④監査（年１回）
⑤その他
　ⅰ．ＦＤ／ＳＤ分科会
　　・ＦＤ分科会（年１回）　総会と同日開催
　　・ＳＤ分科会（年１回）　総会と同日開催
　ⅱ．ＳＰＯＤ加盟校県内会議　四国各県において必要に応じて実施

ＳＰＯＤの将来構想案について

今年度，ＳＰＯＤでは平成 27 年 10 月 21 日に愛媛大学でＳＰＯＤ将来構想ワーキングを実施し，ＳＰＯＤの今後の取組内容（将来構想）について検討した。その検討結果を基に，平成 27 年 12 月にメール審議，平成 27 年 12 月 21 日にコア運営協議会の場で意見交換を行い，以下のとおりＳＰＯＤの将来構想案（長期的方針，中期的方針）を作成した。

ＳＰＯＤの将来構想案

長期的方針　※～平成３５年度

１．ＳＰＯＤという名称は継続的に使用する
　　能力開発の地域ネットワークのリーダーとしてプレゼンスを高めていく
２．ＳＰＯＤフォーラムを国内最高の教職員研修の機会にする
　　既存のＦＤ・ＳＤプログラムをフォーラムに集約する
　　ポスターセッションなどの相互研修機能を強化する
３．ＳＤの取り組みを発展させる
　　ＳＤ義務化などの政策へ対応する
　　ＳＤのプログラムおよび教材を開発する
　　講師派遣事業を行う
４．ＦＤの取り組みは焦点化して取り組む
　　ＳＰＯＤフォーラムにおいて多様なＦＤを提供する
　　各加盟校でのＦＤ担当者の養成を支援する
　　加盟校で実施するプログラムを公開する
５．持続可能なＳＰＯＤの組織体制を構築する
　　各加盟校のＦＤ，ＳＤ戦略に組み込む
　　長期的にＳＰＯＤフォーラムの開催校を確定する
　　安定的な財政基盤を維持する

中期的方針（リーフレット改訂を含む）　※～平成２９年度

ＦＤ・ＳＤ共通
ＦＳ－１　ＳＰＯＤフォーラムの開催
ＦＳ－２　コンサルティング・講師派遣事業
ＦＳ－３　ＦＤ・ＳＤに関する調査研究
ＦＳ－４　情報提供サービス

ＦＤ
Ｆ－１　ＦＤ担当者の養成
Ｆ－２　新任教員研修の実施、公開
Ｆ－３　ティーチングポートフォリオ研修の実施
Ｆ－４　各加盟校におけるプログラムの公開

ＳＤ

Ｓ－１　ＳＤプログラムの体系的・段階的・継続的実施

Ｓ－２　次世代リーダー養成プログラムの実施

Ｓ－３　ＳＤ講師養成によるＳＰＯＤ−ＳＤの継続的な実施

Ｓ－４　ＳＰＯＤ－ＳＤＣの輩出

Ｓ－１　ＳＤプログラムの体系的・段階的・継続的実施

（ａ）　大学人・社会人としての基礎力養成プログラムの実施

職務遂行力（テクニカルスキル），人間力（ヒューマンスキル），管理・運営力（マネジメントスキル），等を養成するプログラム

（ｂ）　職務別能力養成プログラムの実施

学務系職員，社会連携系職員，国際連携系職員，等に必要な能力を養成するプログラム

Ｓ－２　次世代リーダー養成プログラムの実施

次代のトップリーダーとして大学等の経営を担うために必要な「理論」「技能」「態度」を段階的に学び・修得する 140 時間を超える総合研修プログラム

Ｓ－３　ＳＤ講師養成によるＳＰＯＤ−ＳＤの継続的な実施

自律（立）的運営を目指し，ＳＰＯＤ−ＳＤプログラムにより知識・技能・態度を身につけた職員自らが，次のＳＰＯＤ−ＳＤプログラムの講師となるサイクルの確立

Ｓ－４　ＳＰＯＤ－ＳＤＣの輩出

自大学のＳＤ活動を振り返り，強みと課題を理解したうえで，新しい情報や他者からの助言を参考に課題の解決策を見出せるＳＤの実践的指導者（ＳＤコーディネーター／ＳＤＣ）の養成

【参　考】

（１）将来構想ＷＧ構成員

徳島大学　総合教育センター教育改革推進部門准教授　宮田政徳
香川大学　大学教育基盤センター能力開発部准教授　葛城浩一
愛媛大学　教育・学生支援機構教育企画室長　小林直人◎（ＳＰＯＤ企画・実施統括者）
　　教育・学生支援機構教育企画室副室長　中井俊樹
　　広報室（兼）教育・学生支援機構教育企画室講師　阿部光伸
　　教育学生支援部長　吉田一惠
　　教育学生支援部教育企画課長　神智彦
高知大学　大学教育創造センター准教授　立川明
※将来構想ＷＧの座長は，◎印の者。

（２）将来構想ＷＧの開催記録

平成25年度第1回
　日時：平成26年3月20日（木）１６：４５～１７：３０
　場所：愛媛大学愛大ミューズ３階ミーティングルーム
　議題：ＳＰＯＤ将来構想ワーキンググループにおける議論の進め方について
平成26年度第1回
　日時：平成26年6月24日（火）１３：３０～１５：３０
　場所：愛媛大学愛大ミューズ３階会議室
　議題：ＳＰＯＤの今後の運営について
平成26年度第２回
　日時：平成26年10月29日（水）９：３０～１７：００
　場所：愛媛大学愛大ミューズ３階会議室
　議題：ＳＰＯＤ将来構想，ＳＰＯＤ取組（講師派遣，フォーラム等）の見直しについて
平成26年度第３回
　日時：平成27年1月
　場所：メール審議
　議題：ＳＰＯＤ将来構想ワーキングまとめ（案）について
平成27年度第１回
　日時：平成27年10月21日（水）　１３：３０～１７：００
　場所：愛媛大学愛大ミューズ３階会議室
　議題：ＳＰＯＤ取組内容の検討について、ＳＰＯＤフォーラムの持ち回りについて
平成27年度第２回
　日時：平成27年12月
　場所：メール審議
　議題：ＳＰＯＤの将来構想案について

「ＳＰＯＤフォーラム」四国地区各県持ち回り開催について

平成２７年１１月１３日
ネットワークコア運営協議会決定

１　ＳＰＯＤフォーラム持ち回りスケジュール

回	開　催　年　度	開催県（当番大学等）	社会教育主事講習当番校
１～３	平成２１（２００９)年度～２３（２０１１)年度	愛媛県（愛媛大学）	－
４	平成２４(２０１２)年度	徳島県（徳島大学）	愛媛大学
５	平成２５(２０１３)年度	愛媛県（愛媛大学）	高知大学
６	平成２６(２０１４)年度	高知県（高知大学・県内加盟大学等）	鳴門教育大学
７	平成２７(２０１５)年度	愛媛県（愛媛大学・県内加盟大学等）	香川大学
８	平成２８(２０１６)年度	愛媛県（愛媛大学・県内加盟大学等）	愛媛大学
９	平成２９(２０１７)年度	徳島県（徳島大学・県内加盟大学等）	高知大学
１０	平成３０(２０１８)年度	香川県（香川大学・県内加盟大学等）	徳島大学又は鳴門教育大学
１１	平成３１(２０１９)年度	愛媛県（愛媛大学・県内加盟大学等）	香川大学
１２	平成３２(２０２０)年度	高知県（高知大学・県内加盟大学等）	愛媛大学
１３	平成３３(２０２１)年度	愛媛県（愛媛大学・県内加盟大学等）	高知大学
１４	平成３４(２０２２)年度	香川県（香川大学・県内加盟大学等）	徳島大学又は鳴門教育大学
１５	平成３５(２０２３)年度	愛媛県（愛媛大学・県内加盟大学等）	香川大学
１６	平成３６(２０２４)年度	徳島県（徳島大学・県内加盟大学等）	愛媛大学
１７	平成３７(２０２５)年度	愛媛県（愛媛大学・県内加盟大学等）	高知大学

※社会教育主事講習の当番校とフォーラムの当番校が重なる場合には，会場及び運営スタッフの都合上，原則翌年度の開催大学と入れ替えて開催する。

２　ＳＰＯＤフォーラム実施体制等

（１）開催県内大学等との協働実施

当番大学及び開催県内大学等は，フォーラムの実施体制を強化するため，連携・協力し，フォーラムの開催準備，会場運営等を協働で行う。

（２）コア校教職員協働による会場運営

フォーラム当日の会場運営は，当番大学以外のコア校の教職員（１～2 名程度）及びＳＰＯＤ事務局が当番大学と協働で行う。

各加盟校におけるＦＤ／ＳＤ活動の取組報告

平成２７年度四国地区大学教職員能力開発ネットワーク活動報告書
（６１ページ～８７ページ）により報告

平成２７年度四国地区大学教職員能力開発ネットワーク活動報告書
６．平成２７年度各加盟校の取組報告　目次

徳島県

徳島大学（国）……６１
鳴門教育大学（国）……６２
四国大学・四国大学短期大学部（私）……６４
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部（私）……６５
徳島工業短期大学（私）……６６
阿南工業高等専門学校（国）……６７

香川県

香川大学（国）……６８
香川県立保健医療大学（公）……６９
高松大学・高松短期大学（私）……７０
香川短期大学（私）……７１
香川高等専門学校（国）……７２

愛媛県

愛媛大学（国）……７３
愛媛県立医療技術大学（公）……７４
聖カタリナ大学（私）……７５
松山大学・松山短期大学（私）……７６
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学（私）……７７
今治明徳短期大学（私）……７８
環太平洋大学短期大学部（私）……７９
聖カタリナ大学短期大学部（私）……８０
新居浜工業高等専門学校（国）……８１
弓削商船高等専門学校（国）……８２

高知県

高知大学（国）……８３
高知県立大学・高知短期大学（公）……８４
高知工科大学（公）……８５
高知学園短期大学（私）……８６
高知工業高等専門学校（国）……８７